

第3学年 後期中間テスト（仮）試験範囲

11月2日（月）

時・教科	試験範囲	学習のアドバイス
1校時 国語	○教科書 ・旅への思い―芭蕉と『おくのほそ道』P118～P127 ・AIは哲学できるか P78～81 ・『最後の一句』P142～161 ・慣用句・ことわざ P164, 278～280 ★単元別漢字マスター P42～P51 ★国語の学習 P30～39, 61～73, 92, 94～97, 99～102	・日頃から丁寧な楷書で文字を書く癖をつけましょう。 字が薄い人は濃く書くように注意してください。 ・何を問われているかを理解し、それに対する答え方・文末に注意しましょう。 ・ワーク類は終わらせることが目的ではありません。理解できるまで何度も繰り返しましょう。 ・★は提出課題です。点検日は教科担任から連絡します。
2校時 社会	① 公民的分野 教科書 P74～P121、ワーク P18～P47	公民的分野（平和主義～政治分野）から出題されます。計画的に学習していきましょう。 【提出物】 ① 公民ワーク P18～P47 <u>※○つけをして、11/2（月）までに提出</u> ② 公民ノート ※回収方法は、教科担任の先生から指示があります。
3校時 数学	○教科書 p92～p144 「4章 関数 $y=ax^2$ 」 「5章 図形と相似」 ○わかる数学（ワーク）p76～p105	・授業内で配られたプリントや、ワークを用いて何度も復習をしましょう。正確に解ける練習をしておきましょう。 ・ワークは丸付けをして、間違えたところやわからなかったところは赤で途中式と答えを書き込んでください。 ※ワーク回収日は教科担任の先生から連絡があります。
4校時 理科	① 生命 ・教科書 P.12～37 ・理科の完全学習 P.4～13 ★完全学習ノート P.2～6 ② 物質 ・教科書 P.106～130 ・理科の完全学習 P.46～59 ★完全学習ノート P.24～31	・授業で行った実験から分かることを整理して、実験のポイントを確実に覚えておきましょう。 ・重要語句（教科書の太字）は、意味も含めてしっかり理解して覚えておきましょう。 ・教科書の力だめし問題（P.40～42, 164）や、完全学習 P.62～63 の今回のテスト範囲の部分にも取り組むとよいです。 ★は提出課題です。 メ切：11/2 まで 計画的に進めましょう。
5校時 英語	Unit 4 p.51～58 Real Life English Scene 4 p.59 Unit 5 p.61～68 Grammar for Communication 3 p.70～71 <提出物> ◎ワーク[学習ノート] p.29～43（本誌）p.50～p.76	・問題文をよく読んで、スペルミスやピリオドの付け忘れがないように。また、文頭は大文字にするなどの基本的な英語のルールに気を付けて、試験に臨みましょう。 ◎提出物（ワークは丸を付ける。11/2（月）までに提出） ※教科担任から提出日を伝えます。 ・ワークについては、 <u>学習ノート</u> に書いて提出です。間違えないようにしましょう。テスト直前は、ワークに直接書いて問題を解いてみましょう。繰り返し取り組むことで、基礎の定着を図ることができます。諦めずにやってみましょう。